

60才からの“いきいき生活”応援誌

2009

4

あぶろく

60 and Up

アラウンドざあぶろく人

蕎麦人・阿部 成男

影の国いきがい大学

「悪質商法の事例と対処法」

働く! シルバー人材センター

安全はすべてに優先する!

人びとの風景

子どもの不幸って何?

セカンドライフ交流イベント

「“あじさい”能護寺と聖天山本殿修復現場見学」ほか

ロハスライフ

ぶらり旅、秩父

着号



蕎麦け文化

其の一

蕎麦人・阿部 成男

アラウンド
ぎ

あぶろく
人
Around The
APUROKU
JIN

個性あふれる「あぶろく」な人々が、輪(和)で繋がっていく「アラウンドぎあぶろく人」で繋ぐべき第一回は、「NPO 法人 そば ネット埼玉」を主宰する阿部成男さんにご登場いただきました。



阿部 成男 (62歳)

公務員を早期退職し、「NPO 法人そばネット埼玉」を設立。詳しい活動内容については→
<http://members3.jcom.home.ne.jp/sobanet/>

さいたま新都心にある事務所は、群馬県高山村の観光大使館も兼ねている。



情報誌いきがい彩の国は誌名を「あぶろく」に変更いたしました。内容・デザイン共に、さらに充実した情報誌をみなさまにお届けいたします。「あぶろく」とは「60 and Up」(60才以上)から表現したものです。

2009年春号・目次

アラウンドぎあぶろく人

蕎麦人・阿部 成男1~3p

彩の国いきがい大学

講座通信

「悪質商法の事例と対処法」

埼玉県消費生活支援センター相談員 山樹 文子4~7p

キャンパス通信

卒業後の地域活動を考える8p

情報! 彩の国かわらばん9~11p

働く! シルバー人材センター

安全はすべてに優先する!12~13p

働きがい: 所沢市シルバー人材センター14p

センタートピックス: 蓮田市シルバー人材センター15p

シニアワークプログラム実施のお知らせ16~17p

サークル活動! 伝言板18~19p

人びとの風景①20~21p

お知らせいきいき埼玉22p

地域活動訪問23p

セカンドライフ交流イベント

「“あじさい” 能護寺と聖天山本殿修復現場見学」ほか24~25p

読者のひろば26~27p

ロハスライフ

ぶらり旅、秩父28~29p

打って健康、食べて健康

仲間の輪が広がっていくのも魅力

まずは、阿部さんがそば打ちを始めたきっかけを教えてください

最初はうどん打ちをしていたのですが、父が高血圧と診断され、医者に「うどんは塩分が高いからそばにきなさい」と言われ試しに打ってみました。それまで、うどん打ちには自信があつたのですが、そばは全然ダメで。当時は「十割そば」というものも知らず、とにかくバラバラになってしまつて…。それで負けず嫌いな性格に火が点きました(笑)。それからは猛勉強をしました。

すっかりそば打ちにハマってしまったんですね

そうです。当時私は埼玉県庁の職員で、ちょうど「さいたま新都心」建設の事業をずーとやっていたんです。そこで知り合った民間の会社の仲間や、県職員・警察職員の仲間と、「さいたま蕎麦打ち倶楽部」を結成しました。幹事長をやりつつ、「全国麺

類文化地域間交流推進協議会」(素人そば打ち段位認定を全国統一基準で認定している団体)で初段、2段と取る内に面白くなってきまして。2段を取った時は優勝したんです！ところが3段の時は残念ながら技能賞：またしても火が点きました(笑)。最高位の5段を取った時、優勝できたのは幸せです。5段は全国でも8人しかいません。

それはすごい！「さいたま蕎麦打ち倶楽部」では他にどのような活動をされていたのですか？

ボランティアで県内の福祉施設を訪問して、そばを打っていました。平日は夜遅くまで仕事して、休日はそばを打つと。

メリハリのある生活ですね

そう。さいたま新都心建設事業に携わりながら、そば打ち活動もこなしていました。そのころからそば打ち倶楽部の活動に限界を感じ始めていました。



どんなに素晴らしい活動をしていても「単なる仲良し倶楽部」の趣味の活動で終わってしまう。例えば、事務所を借りるにも、契約を結ぶにも個人名でしなければならぬ。社会活動に限りがあります。そこで、同じような活動をしているそば打ち愛好団体の連合を、とNPO法人を立ち上げて、「伝統食文化としての手打ちそば」の普及活動をしていこうと思いい、その構想を練りながら働いていたんです。退職をしたらこうしよう、ああしよう、と。

ところが、だんだん職位が上がってきて、副部長も3年目になり、もしかすると部長になってしまうかもしれない、そうすると倶楽部の活動との両立が難しくなる。

よく、早期退職を決意されましたね

部長になっても定年(60歳)までの2、3年で終わり。しかし、そばの活動は一生。一年、いや一日でも大切な時間を有効に使いたい。どうせやるなら、と定年3年前に退職してしまいました。もちろん収入はゼロになります。妻が「今まで仕事一筋に一生懸命やってきたんだから好きな道を選んで」と理解してくれて。当時、県庁でも「おかしな人がいる」と、ちよつとした有名な人になったようです(笑)。

阿部さんのいきいき生活に欠かせないものは何ですか?

一番は間違いなく「家族の理解」です。それがあって、いい活

家族の理解と いい仲間

動ができるのだと思います。あとは「いい仲間」さえいれば、多少失敗しても許されるし、大きな冒険ができます。

おかげ様でNPO法人そばネット埼玉も14団体、総会員数600人の規模になりました。
みなさんでどのような活動をされているのですか?

手打ちそばを広めたいのです。この伝統食文化を、多くの人に広めて、生きがいをみんなに分かち合いたいです。子どもからお年寄りまで、幅広い年代・職種の方に教えています。

韓国やバンクーバー、台湾にもそばを打ちに行きます。
食の交流というものは、国境をも越えるのですね

そう。イタリア・フランス辺りでは、クレープはそば粉です。実は「世界そば博覧会」を開催

することを目標としているのです。現在、毎年一回会場を変えて「日本そば博覧会」が開催されていますが、それをもっと拡大して、世界中のそば料理が一同に会する場を開催できたら、と考えています。

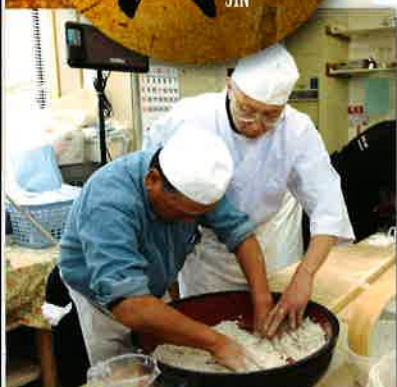
開催には課題が多いのですが、自分が手掛けたさいたま新都心で、世界そば博覧会が開催できれば、最高に幸せですね。
そば打ちをしていて良かったところのような時に思いますか?

毎日です!そば打ちの1つ1つが「生きがい」なんです。今日



アラウンド
さ。

あふろく
人
Around The
APUROKU
JIN



ネクスト
さ。
あふろく
人
NEXT THE
APUROKU
JIN

岩崎 正さん



が終われば、明日のことを考える。いきいきと、楽しいことが続いていくのです。
ありがとうございます！阿部さんのように、いきいき生活を満喫している方の輪を広げていきたいのですが…
60才を過ぎてから、歌手になった高校時代の友人がいます。先日、彼のディナーショーへ行ってきたところです。



岡本木工所

NPO法人そばネット埼玉 賛助会員

蕎麦打ち道具製造販売

包丁置き兼小間板立て、小間板、包丁さや、切り板、麺棒、
麺棒置き、打ち板、蕎麦ゲージ、他

刻字・彫刻用桂材販売

〒364-0005 埼玉県北本市本宿3-48
TEL 048-591-2309 FAX 048-591-8976

